

## 海の生物への人びとが行う活動

最近テレビでは、「魚が獲れなくなっている」ということについて取り上げていた。

魚が獲れなくなっている理由に、「魚などの海の生き物の獲りすぎ」があった。なぜ魚を獲りすぎてしまうのだろうか。また、これ以上、魚が獲れなくなるといふことを防ぐために、人びとはどのような工夫をしていけばいいのだろうか。

海からは、私たちが生きるための食べ物など、多くのめぐみを受け取っている。しかし海は今、深刻な問題を抱えている。

その一つとして、魚の獲りすぎがある。その理由は、世界の人口が増え、

漁業の技術が進歩したことや、

海洋の環境の変化など乱獲がある。

魚を獲りすぎたとしても、養殖業を

盛にすれば、少しは負担が減ると思う。

岩手県では、広葉樹の苗木を植える。

という活動を行っている。

この活動では、海中の植物プランクトンを、育て海の生き物を豊かにしてくれる効果がある。

かな



特定の人物にしか出来ないことでは  
なく、いろいろな人が出来ることさ  
見つけて行動に移してみればいいと  
思った。

確かに、魚などの海の生き物はおい  
しいし、いろんな人が魚を多く獲て  
いる。しかし、このまま魚を獲てい  
くと、魚が獲れなくなってしまうの  
も確かだ。そこで、魚の獲りすぎ  
を防ぐために、漁業で獲る魚の量  
を減らしたらいいと思う。